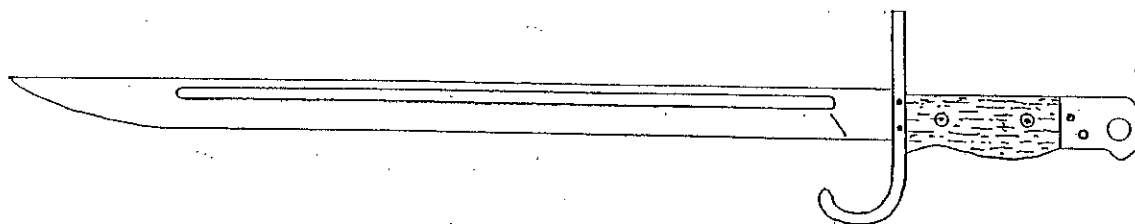


三十年式銃剣 取り扱い説明書



全長：515mm、重量：250g、剣身：アルミ粉入り樹脂、柄木：胡桃材・オイル仕上げ、その他：メタル製。 *鞘は付属していません。

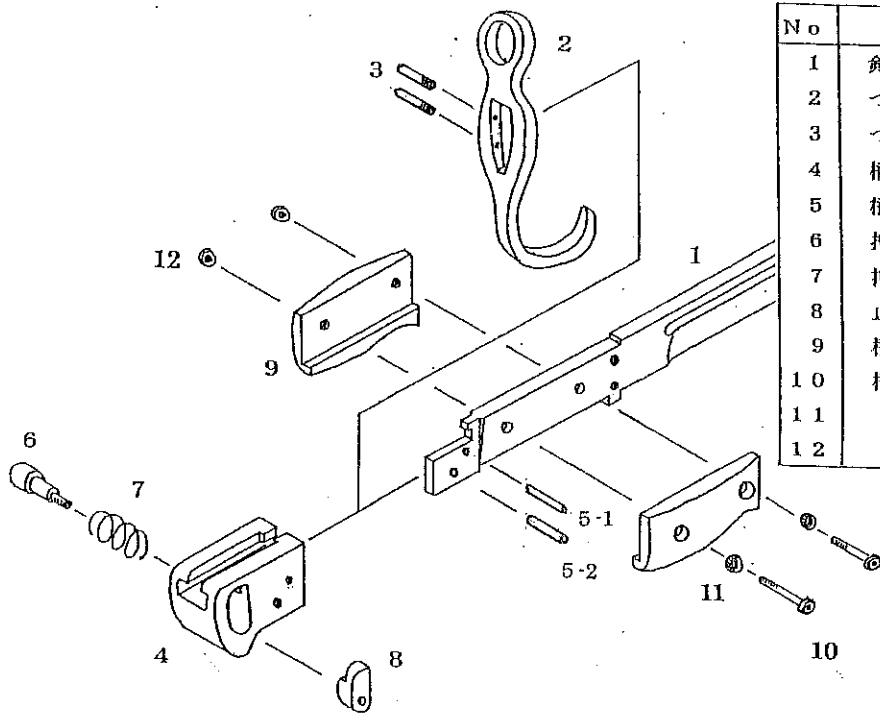
価格：¥16500 (税別)

三十年式銃剣は、その名の通り明治30年に、三十年式歩兵銃と共に日本陸軍に制式採用されました。その後、歩兵銃は三八式、九九式と移行していきますが、九六式軽機関銃も含め、どれにも三十年式銃剣は装着できます。三十年式銃剣は初期、中期、後期の製造年で外観が多少違いますが、KTWは初期から中期にかけて製造されたものを見本としてモデル化しました。

剣身はアルミ粉入りの樹脂製です。曲がりやすく、弾性の無い性質です。曲がった場合は手で元の状態に簡単に戻すことができます。なお、樹脂とはいえ、研ぐと刃が付くため危険ですので絶対にやらないで下さい。

パーツリスト

No	名称	価格 (¥、税抜き)
1	剣身	11800
2	つば	2500
3	つば止めネジ(x2)	150 (1個)
4	柄頭	2000
5	柄頭止めピン(1,2)	100 (各)
6	押し金	500
7	押し金バネ	120
8	止め金	500
9	柄木 (左右)	2800
10	柄木止めネジ (x2)	200 (1個)
11	同 座金 (x2)	150 (1個)
12	同 止め金 (x2)	150 (1個)



* 仕様は予告無く変更される場合があります。

製造元：岩手県花巻市葛9-256

(有) KTW

Tel. 0198-26-4442